

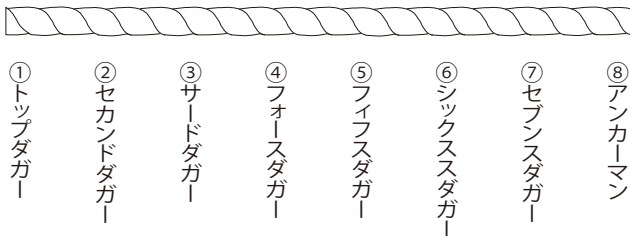


●人数(1チーム8~12名)

- 監督(またはコーチ).....1名
- マネージャー(またはトレーナー).....1名
- 競技選手(レギュラー選手).....8名
- 交代選手.....2名
- ★監督・マネージャーが選手を兼任してもよい。
(8名~10名の場合)

●ポジション

競技選手8名のポジションは以下の通りに決められている。



●得点方法

- 1本引き(1セットマッチ)1回の勝負により試合の勝敗を決める。
- 3本引き(3セットマッチ)2セットを先取したチームを勝ちとする。得点方法は参加チーム数により、それぞれ主催で決定する

★公認競技についての問い合わせ先

日本綱引連盟(JTWF)
〒150-8050
東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館5F
TEL 03-3481-2531
Web <http://www.tsunahiki-jtwf.or.jp/>

●競技方法

- ①両チームは綱の左側にポジション順に整列し、例をする。
- ②主審の"Pick up the Rope"(両腕を水平に伸ばす動作)により綱を持つ。
- ③主審の"Lift up(the Rope)"の号令で綱を持ったまま腕をあげる。
- ④主審の"Take the Strain"の号令で綱を下ろし、綱引の姿勢に入る。
- ⑤主審の"Ready"の号令で綱引準備の姿勢に入る。
- ⑥主審の"GO"により綱を引き合う。



■アンカーマンの綱の握り方



●競技終了の合図

主審がホイッスルを吹き、勝利チームを示したとき。以上、綱引競技の説明をしましたが、日本綱引き連盟(JTWF)公認の正式な競技会も実地されております。ルールの中には体重別クラスや連盟公認の綱使用など公正を守るための厳しい規制事項が多くあります。

公認用の綱引き競技セットを取りそろえています。